

# 感染症の知識

新型コロナウイルス感染症 編  
— COVID-19 —

編集/発行

京都府丹後広域振興局健康福祉部

京都府丹後保健所 保健課

〒627-8570 京都府京丹後市峰山町丹波855

TEL.0772-62-4312

FAX.0772-62-4368

## ■新型コロナウイルス感染症とは？

2019年12月、中華人民共和国の湖北省武漢市の肺炎患者集団発生が、新型コロナウイルス感染症の始まりです。日本では2020年1月15日に初めて患者が報告され、現在まで計8回の流行を経験しました。2023年5月8日から、新型コロナウイルス感染症はインフルエンザと同様、5類感染症に位置づけられましたが、「季節性なし」「感染しやすい」「一部の患者で後遺症」などの特徴があります。引き続き感染予防をお願いします。

## ■新型コロナウイルス感染症はどのように感染するの？

区分	原因	感染経路
エアロゾル感染	咳、くしゃみ、会話、歌、呼吸など	空中に浮遊するウイルスを含むエアロゾル(飛沫より更に小さな水分を含んだ状態の粒子)を吸い込み感染。密閉空間などは1mを超えて感染拡大のリスクあり
飛沫感染	咳、くしゃみ、会話、歌、呼吸など	ウイルスを含む飛沫を吸い込み感染。ウイルスを含む飛沫が目や鼻、口などの露出した粘膜に付着することで感染
接触感染	直接接触 ウイルスが付いたもの	感染者の目や鼻、口に直接的に接触することで感染。ウイルスが付いたものに触った後、手を洗わずに目や鼻、口を触ることで感染。ウイルスの環境下での生存期間は、プラスチック表面で最大72時間、ボール紙で最大24時間(WHO)

## ■体内に入っただけで発症するの？

潜伏期間は1～14日で、5日程度で発症することが多いと言われています。ただし、2021年末からのオミクロンは、潜伏期間が2～3日で、7日以内の発症が大部分との報告があります。なお、感染可能期間は発症2日前から発症後7～10日間程度と考えられています。

## ■どんな症状がでるの？

発熱、呼吸器症状、倦怠感、頭痛、消化器症状、鼻汁、味覚・嗅覚異常など

オミクロンの感染では、鼻汁・鼻閉、咽頭痛などの感冒様症状が増加し、味覚・嗅覚異常が減少したと報告があります。



## ■どれくらいの期間、外出を控えるの？

令和5年5月8日以降、外出を控えるかどうかは、個人の判断に委ねられますが、外出を控えることが推奨される期間があります。

- ・発症日を0日として5日間 かつ
- ・5日目に症状が続いていた場合は、症状が軽快して24時間経過するまで

また、10日間が経過するまでは、不織布マスクを着用し、高齢者等ハイリスク者との接触を控えましょう。

■学校の出席停止期間は？

「発症した後5日を経過し、かつ、症状が軽快した後1日を経過するまで」が基準となっています（学校保健安全法施行規則）。なお、「症状が軽快」とは、解熱剤を使用せずに解熱し、かつ、呼吸器症状が改善傾向にあることを指します。



■濃厚接触者の取扱は？

新型コロナにかかった方の家族や友人、会社の同僚が「濃厚接触者」として特定されることはなく、外出自粛も求められません。その上で、外出する場合は、新型コロナにかかった方の発症日を0日として、5日間は自身の体調に注意してください。7日目までは発症する可能性があります。

■新型コロナウイルス感染症はどうやって治すの？

症状が軽く、常備薬（咳止めや解熱剤など）がある場合は、自宅等で療養を開始しましょう。重症化リスクの高い方（高齢者、基礎疾患を有する方、妊婦など）や、症状が重いなど受診を希望される場合は、医療機関に電話してから受診しましょう。医師の診断により新型コロナウイルス感染症治療薬が処方される場合があります。なお、現在主流のオミクロンは、中和抗体薬の効果が減弱するとの報告があります。

◆新型コロナウイルス感染症治療薬

商品名(主成分)		使用方法・対象	商品名(主成分)		使用方法・対象
抗ウイルス薬	ラゲプリオ (モルヌピラビル)	経口投与 (1日2回、5日間) ＜カプセル＞軽症用	中和抗体薬	ゼビュディ (ソトロマブ)	点滴静注 軽症用
	パキロビッド (ニルマレルビルノ リトナビル)	経口投与 (1日2回、5日間) ＜錠剤＞軽症用		ロナプリーブ (カシリビマブノ イムデビマブ)	点滴静注 曝露後の発症抑制 ・軽症用
	ゾコーバ (エンシトレルビル)	経口投与 (1日1回、5日間) ＜錠剤＞軽症用		エバシエルド (チキサゲビマブノ シルガビマブ)	筋注 曝露前の発症抑制 ・軽症用
	ベクルリー (レムデシビル)	点滴静注 (1日1回、最長10日間) 軽症・中等症・重症用			

■新型コロナウイルス感染症の予防法は？

「3つの密」の回避	飛沫感染・接触感染の対策
<p>集団感染の共通点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●密閉空間（換気の悪い密閉空間である）</li> <li>●密集場所（多くの人が密集している）</li> <li>●密接場面（互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や共同行為が行われる）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●石けんによる手洗い</li> <li>●手指のアルコール消毒</li> <li>●マスク着用（個人の判断に委ねられます）</li> <li>●身の回りのものの消毒（熱水、次亜塩素酸ナトリウム、アルコール消毒液、界面活性剤、次亜塩素酸水）</li> </ul>
エアロゾル対策(居室)	予防接種
<ul style="list-style-type: none"> <li>●CO2測定（1,000ppm以下を保つ）</li> <li>●機械換気（給気口・排気口の掃除）</li> <li>●自然換気（方角の異なる窓を2箇所開放）</li> <li>●空気清浄（HEPAフィルタ搭載のみ有効）</li> <li>●送風（室内の空気を外に押し出す）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●予防接種を受ける</li> <li>・ワクチン接種から効果が現れるまで約2週間</li> <li>・ワクチン接種の効果が持続する期間は6か月程度</li> </ul>

＜参考文献＞ 新型コロナウイルス感染症 COVID-19 診療の手引き 第9.0版 (Feb.2023)  
 新型コロナウイルスに関するQ&A(一般の方向け) 厚生労働省  
 感染症法上の位置づけ変更後の療養に関するQ&A 5月8日以降の取扱 厚生労働省  
 新型コロナウイルス感染症への対応について(医療機関向けリーフレット) 厚生労働省  
 学校保健安全法施行規則 文部科学省  
 エアロゾル感染対策ガイドブック(高齢者・障害者・障害児施設版) 京都府